

ヤマノイモの實

9月の終り頃から、ヤマノイモが実を付け始める様になります。
 5ほみに、むかごは、茎が太って出来たものや種子ではないですが、いさよも芽が出ます。

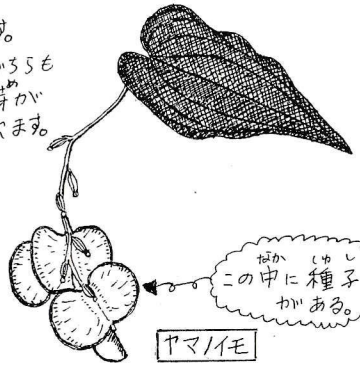
おおぼこ 植田町の自然探し・206 2022.11.8

カカイモの花が咲いた



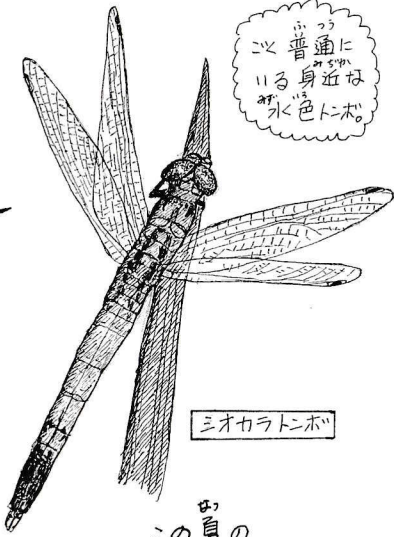
カカイモ

株は所々あるけれど、花を付けるのは多くない。
 カカイモ。休耕地で花を見る事ができました。



ヤマノイモ

この中に種子がある。



ミオカラトニホ

普通にいる身近な水色トニホ。

この夏のトニホの様子

トニホの様子は?

この夏、いつも回るコースのトニホの数を、その日毎に数えてみました。
 一番多かったのが、ゴニアキトニホで、7月13日の計39頭、次いでラスバキトニホが7月23日37頭、17キトニホが7月8日15頭は健闘!
 ショウジョウトニホ、今年少し復活でした。

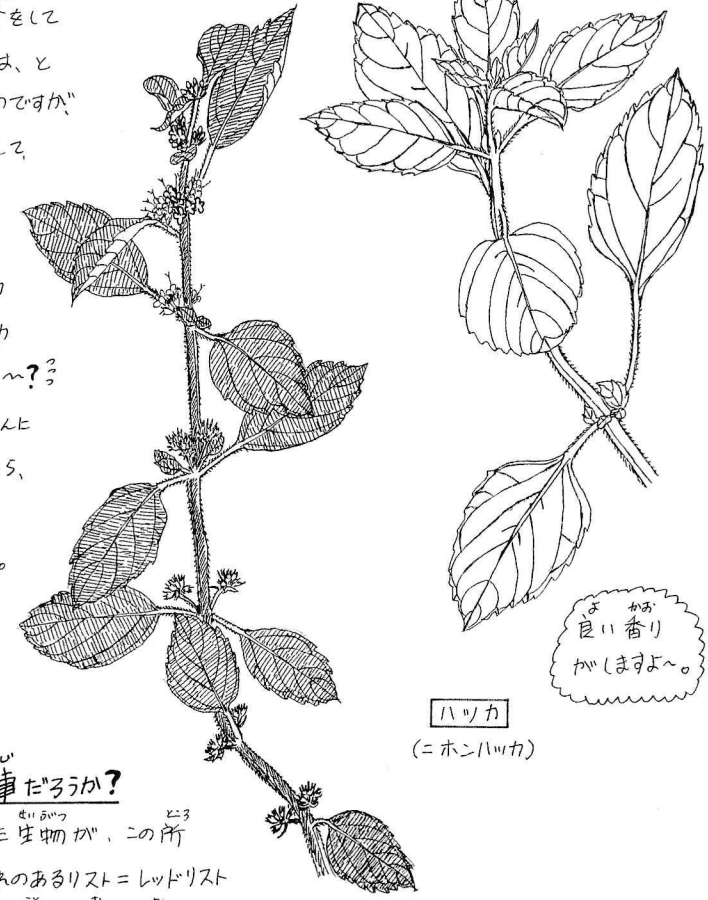
かんざつ種	年	2017	2018	2019	2020	2021	2022
モス	初鳴き	9/9	9/3	8/29	9/11	9/14	9/11
コカモ	初認	10/5	9/26	9/25	9/26	9/14	9/16
ヒガンバナ	開花	9/15	9/18	9/18	9/21	9/13	9/16
ススキ	開花	9/9	9/14	9/12	9/21	9/14	9/16
セイヨアカワ	タチリウ	開花	10/2	10/2	10/6	9/28	10/3

今年のススキは、十五夜には? ~生物暦

- 近所の知り合いの方とお話している間にモスの初鳴きか...
- コカモはこの所、やって来るのは早め。でも他のカモたちはなかなか来ない感じ。
- ススキの穂が出て開花したのは9月16日。今年の十五夜は9月10日...今年は間に合いませんでした。
- セイヨアカワタチリウは、割と安定の暦、ヒガンバナも例年並か。

在来の日本産 ハッカ!!

通信No.12でハッカと紹介をしていました。その後、園芸種では、と言われ、そう思い込んでいたのですが、去年、改めて気になり出して植物に詳しい方に問い合わせをしました。
 ハッカには、在来のニホンハッカと良く似ている、セイヨウハッカがあるとの事、どちらなの??
 結果は...株を龍崎吉伸さんに見て頂き、花の萼の形から、ニホンハッカの方であると教えて頂く事が出来ました。



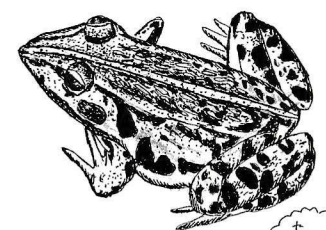
ハッカ

(ニホンハッカ)

良い香りかしますよ。

植田では今後も無事だろうか?

今まで普通に見られていた生物が、この所1つの間にか絶滅の恐れのあるリスト=レッドリストに入る様になった、という事が起こる様になってしまいました。
 トリサマカエルはその中で、環境省レッドリスト準絶滅危惧(NT)に入っています。しかし愛知県版のレッドリスト入りにはなっていないのは、



トリサマカエル

たんぽのある所で見られるカエルです。

まだ少し安心。植田でもまだ見ることができています。これからは無事です。

10月は4つの観察会担当でした。

発行：牧野 紀子 (もり〜ゆ)
 豊橋市植田町字南柄沢43-2
<http://morigaiisutekisizen.hatenablog.com/>
 10月8日のトヨキ-スクール、10月30日のミナツル家庭教育セミナー、での観察会ご参加下さった皆様、ありがとうございました。

Noriko M.